

はらんべえ・れお 25号

ジェミマさん訪問記

ナイロビからバスに揺られて8時間、ヴィクトリア湖のほとりホマベイカウンティに、ジェミマさんの暮らすラングウェという村があります。緑の丘に囲まれ、赤土との対比がとても美しいところです。村から車で30分ほどでこぼこ道を行くと、ジェミマさんが通うASUMBI GIRLS HIGH SCHOOL があります。

普段は学校で寮生活を送っていますが、学校休み中は養育者である祖父母、母、特別支援学校に通う親戚、プライマリースクールに通う従妹と共に生活しています。近所に暮らすおじさんがジェミマさんの成績や勉強について気にかけてくれています。真面目なおじいさん、ひょうきなおばあさんとの会話はとても面白く、一緒に食事を作ったり、特別支援学校に通う親戚の世話や洗濯を共に行ったりしている従妹とはとても仲良しです。

学校には、入学以来ジェミマさんとずっと一緒にいる友達があります。その子とは朝早くから夜遅くまで勉強をし、切磋琢磨し互いを励まし合っています。また、理系科目が得意なジェミマさんは友達と互いに勉強を教え合うことも多くあり、互いを信頼し、尊敬し合っているようです。将来ジャーナリストになるという夢を持っているジェミマさんの希望する大学と、友達の希望する大学は別のところにあります。それでも、「セカンダリースクールを卒業しても、学校の友達とはずっと友達でいられるよ！」という話をして嬉しそうにはにかんでいたのが印象的でした。

FORM2に進級してから、苦手科目【HISTORY】の成績に対するモチベーションが落ち、勉強方法が分からなくなってしまった時や、学期末テストの際に体調も悪くて力を発揮できず、悔しい思いをした時もありました。しかし、FORM2TERM3から選択教科制度が導入され、自分の得意科目だけに集中できるようになったので勉強の効率も上がったそうです。自分の夢のために勉学に励むとともに、友達とのかけがえない時間も大切にしてほしいです。世の中の多くの事に関心があり、ケニアの事だけではなく、日本や世界の事をもっと知りたいそうです。また、訪問した際に私が貸し出した本を次回の訪問では必ず返す律義な一面もあります。シャイな性格で自分から多くを語りませんが、好奇心旺盛で思慮深い面もある子です。KESTESはそんなジェミマさんの応援を、今後とも続けていきたいと思えます。みなさん、ご声援よろしくお願ひします。

(平成28年度1次隊 会計班 牧ちさと)



(中央 ジェミマさん)



(後列一番左 ジェミマさん)

2017年度第3回KESTES総会を終えて

2018年最初の総会が1月6日に開かれ、新隊員5名を含めた22名が出席しました。会計報告、奨学生の近況報告、各奨学生の支援継続可否の検討、新規奨学生の採用審査等の議題がありました。

今回の総会では成績不振となってしまった奨学生2名の支援中止が決定されました。私は新隊員として初めて総会に参加しましたがケニアの学校による生徒への成績評価制度の問題等を伺い、基準が存在する中での支援継続の判断の難しさを考えさせられました。

また、日本人にとっては大金とまでは言えない金額の学費でも、ケニアの子供にとっては人生を変えてしまう影響があるものだと知り、奨学金を扱うことの重さを感じました。採用審査についても、どの奨学生候補者も非常に厳しい家庭で育っているにも関わらず優秀な様子が見て取れ、今回の総会で1名しか採用できないことにもどかしさを感じました。

ケニアの現状は簡単には変わらず、奨学金を必要としている生徒は沢山いると思いますが、これからできることを1つずつやっていけたらと思います。

(2017年度2次隊 総務班 鈴木まほろ)

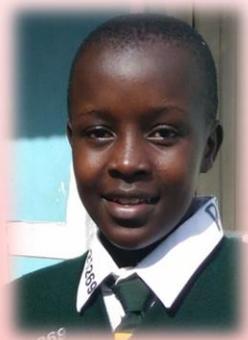


☆奨学生なう☆

ケニアの学校では新学期が始まり、それぞれひとつ上の学年へと進級しています。最後の学期となるTerm3、それぞれの奨学生の成績と担当者からのコメントを発表します！

奨学生名	学年	成績 (前回⇒今回)	校内順位(前回⇒今回) クラス順位(前回⇒今回)
ローズ・マイナ	1	C ⇒ C	213位/382人 ⇒ 207位/382人中 24位/55人 ⇒ 24位/55人中
オニヤンゴ・ジェミマ	2	C ⇒ B-	173位/425人 ⇒ 113位/418人中 38位/71人 ⇒ 20位/70人中
ロナルド・カシオカ	2	C- ⇒ C	12位/77人中 ⇒ 15位/72人中 8位 ⇒ 7位
ケビン・マイナ	3	C+ ⇒ C+	170位/293人 ⇒ 169位/290人中 37位/59人 ⇒ 30位/59人中
サイラス・ムワニア	3	B- ⇒ B	3位/69人中 ⇒ 3位/71人中 3位/69人中 ⇒ 3位/71人中

※ローズさん・ロナルドさんの2名は成績不振のためKESTES規約により奨学生打ち切り



ローズ・マイナ

試験期間中にマラリアに罹り、総合成績がCに留まり、奨学金打ち切りが決定に。残念ですが、時間がかかっても親族一同で協力しローズへの経済的支援を行ってまいります。

苦手科目が選択制になったため、得意科目のみを存分に伸ばせたTerm3でした。今学期も得意科目はもちろん、苦手科目もしっかりと頑張りたいです！

オニヤンゴ・ジェミマ



ロナルド・カシオカ

数学は学年72人中13位なのにも関わらずD+、物理は6位なのにC-と、本人の努力や授業での理解度が成績に反映されていないように思います。

苦手・得意科目がしっかりと分かれています。苦手な数学を頑張ってくれました。次学年は得意科目をより伸ばしつつ、苦手科目もさらに力を入れてほしいです。

ケビン・マイナ



サイラス・ムワニア

英語・スワヒリ語・ビジネスは学年1位に！苦手科目のグループ学習が成績アップにつながった様子。次回目標はB+。特に物理・化学・歴史を頑張ります！

【大盛況！】アサンテナゴヤ様にて物販実施！

開発途上国と言われるケニアでは、数多くの日本の団体から支援が寄せられています。その一つが「NPO法人アフリカ支援 アサンテナゴヤ」さんです。人々の健康的な生活を目指し、ケニアでは毎年、西部ビクトリア湖近くの農村で無料医療キャンプを開催したり、HIV/AIDSの予防啓発活動をしたりしています。今年は現地の視察・近隣の医療機関との連携をテーマに、ケニアを訪問されました。

去る9月23日（土）には、日本帰国のお忙しい日にも関わらず、KESTESの出張販売を快諾して下さいました。新デザインの「ブレイメントシャツ」をはじめ、多くのKESTESグッズを日本へのお土産としてご購入下さいました。また、個人サポーターとしてご登録・ご寄付下さった方々もいらっしゃいました。こちらでの売り上げは、全てKESTES奨学生の学費等に充てさせていただきます。

アサンテナゴヤさんのHP及びFacebookアドレスは右記の通りです。ケニアの発展を支援する団体同士、私たちKESTESメンバーもアサンテナゴヤさんの活動を、陰ながら応援させていただきます。

最後に、アサンテナゴヤさんの温かいご理解・ご協力に、重ねて御礼申し上げます。アサンテ・サーナ！（スワヒリ語で「ありがとう」の意）

（平成28年度1次隊 広報班 大木圭佑）



【HP】

<http://asante-nagoya.com/>

【Facebook】

https://web.facebook.com/asante.nagoya/?hc_ref=ARSLIdars7JN0Re1q2tsCKTgxH-zoAdvflexI_yKK8ex0Ouy3vAoKOH9GAoYN5vLSRs&fref=nf

KESTESの奨学生採用制度について

KESTESでは毎年、その年の予算に応じた人数の新規奨学生を採用しています。大々的な広告はおらず、通常は隊員の周辺で困っている生徒や、KESTES卒業生から紹介された生徒などを中心に採用しています。しかし稀に、隊員との繋がりがなく、自分自身でKESTESを探し出して応募する生徒もいます。もちろん、そのような生徒も同様の基準で審査します。

審査には次の10種類の書類が必要になります。①申込書②奨学金志望動機書③Primary Schoolからの推薦状④隊員からの推薦状⑤合意書⑥学費証明書⑦KCPE（全国統一試験）成績表⑧学校成績表⑨保護者ID写し⑩奨学生写真です。指定の期日までに上記10種類の書類を揃えた生徒が審査対象となり、次期総会で審査にかけられます。

審査は「各新規奨学金候補生担当者からのプレゼン」と「各班班長による志望動機書の採点、KCPE（全国統一試験）の点数、家庭環境」を基に行われます。ポイントは、評価が発表者のプレゼン能力に左右され過ぎないように、試験の点数や収入などの数値化されたデータを審査に取り入れていることです。ここで、数値データとして用いられる全国統一試験（KCPE）について紹介させていただきます。

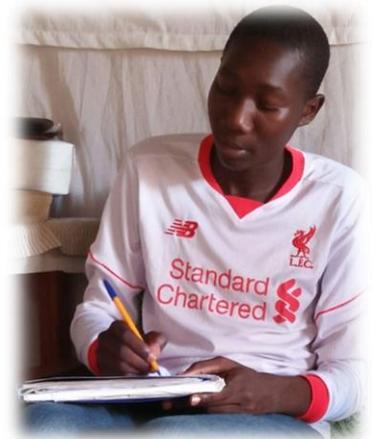
■ケニア初等教育統一試験（KCPE）

ケニアではPrimary School卒業時にKCPE（Kenya Certificate of Primary Education）、Secondary School卒業時にKCSE（Kenya Certificate of Secondary Education）という全国統一試験を受験します。日本のセンター試験のようなもので、この成績で次の進学先や各種奨学金の採用が決まります。ここではKCPEについて紹介します。教科はスワヒリ語(Kiswahili)、英語(English Language)、数学(Mathematics)、理科(Science)、社会(Social Studies and Religious Education)の5科目合計500点です。さらに成績をA/A-/B+/B...Eと12段階に分けています。日本の「優良可」といった分類です。

担当者が調査した奨学生に纏わる定性的な情報（家族関係や健康状態など）と、奨学生に関する定量的なデータ（家庭収入や成績など）を用いて審査します。採用者の決定は最終的にKESTES総会出席者の多数決で決まります。今回の1月の総会では1名の採用枠に3名が志願しました。新規奨学生候補者を担当した隊員は総会后、候補者に結果を報告します。採用された学生の中には歓喜で泣く生徒もいますが、一方、採用されなかった学生の中には悔し涙を流す生徒もいます。担当者にとって候補者に不採用を伝えるのは心苦しく重い任務ですが、担当者のみならず他のKESTES委員も、不採用となった候補生がこの悔しさをバネに、それぞれの将来に向けて努力を続けてくれることを心から願っています。

（2016年4次隊 総務班 金子浩士）

KCPE科目点数	成績分類
81～84	A
74～80	A-
67～73	B+
60～66	B
53～59	B-
46～52	C+
39～45	C (平均)
32～38	C-
25～31	D+
18～24	D
11～17	D-
7～10	E



日本人会婦人部クッキングレッスンに参加しました！

12月5日にNairobi WestlandのホテルVilla Rosa Kempinski Nairobiにて実施された日本人会婦人部主催のクッキングレッスンに広報班班長の伏見隊員と私、総務班安藤が参加してきました。一流ホテルで働く一流シェフの技を盗み料理の腕に磨きをかけられる！…ではなく、クッキングレッスンと並行して行われるNGO団体による物販イベントへの出店、さらに日本人会婦人部の皆さんへKESTESの活動紹介をさせて頂けるということで、これは是非！と参加してきました。

クッキングクラス前の物販イベントでは、皆さんがKESTESの活動にご理解下さり、KESTESグッズをたくさん購入して下さいました。おかげさまで、Tシャツ・カバン・ポストカード合わせて15,500円もの金額を売り上げることができました！今回のイベントでは婦人部の皆様から商品に関して様々な要望を聞くことができました。人気のために品薄状態となっていた新作のプレーンTシャツや、キッズ用Tシャツの購入希望を多数頂いた他、襟元を女性用デザインにアレンジした商品のご要望など、女性ならではの視点は私たちにとっても新しい気づきとなりました。



クッキングクラス終了後のランチ会では、婦人部の方にKESTESの活動について紹介する時間を頂戴しました。KESTESの活動内容、支援している学生の様子、今後の展望などをお伝えし、皆さん非常に熱心に聞いて下さいました。説明が終わった後に質問をして下さる方や、買いそびれてしまったKESTESグッズを購入して下さいの方がたくさんいらっしゃいました。婦人部の中には私たち協力隊員の任地での活動に興味を持っていらっしゃる方が非常に多く、いつか隊員の日を訪れてみたいと言って下さる方もいらっしゃいました。

今回、KESTES女性隊員の一人が婦人部に入会することで実現した日本人会婦人部イベントへの参加ですが、今後も積極的に婦人部のイベントに参加して色々な方と意見交換を行い、KESTESの輪を広めていくことはKESTESにとっても非常に有益だと感じました。一人でも多くのKESTESサポーターを集め、一人でも多くの生徒が奨学金で教育の機会を得られるように今後もKESTESの活動を頑張りたいと思いました。最後に、今回のクッキングクラスを企画・実現し、私達をお招き下さった婦人部の皆様に、この場をお借りしてお礼を申し上げます。どうもありがとうございました！

(平成28年1次隊 総務班 安藤洋之)



KESTESは以下の企業様のサポートを受けています。 いつもご支援ありがとうございます。



CONSULT, INNOVATE, IMPLEMENT

www.eta.co.ke

**EXCIA East Africa,
Ltd.**

<http://exciacarhires.com/>

ローズちゃん・カシオカ君の支援打ち切りについて

平素よりKESTESの活動に対してご理解とご支援を賜り誠にありがとうございます。この度、標記の2名について、進級時の支援継続条件である「直近ターム成績が学年で上位20%以内である、またはグレードC+以上」を満たせなかったことから、支援を打ち切ることとなりました。これまでの皆様のご支援ならびにご期待、そして彼らの将来への希望を踏まえても私達にとって非常に苦渋の決断でしたが、ここに謹んでご報告申し上げます。

(2016年度3次隊 広報班 伏見秀明)

「はらんべえ・れお掲示板」をご活用下さい！

サポーター様の間で共有したい情報、お知らせ、募集等がありましたら、KESTESまでご連絡下さい。はらんべえ・れおにて掲示板を掲載いたします。是非ご活用下さい！はらんべえ・れおは年3回の発行ですので急案件の告知には向きませんが・・・サポーター様各位とケニア中に散らばるKESTES委員による、強力な情報ネットワークの架け橋となりますよ！「ケニアに旅行に行きたいけど、現地に住む人たちの生のおススメ情報が聞きたいなあ。」「スワヒリ語に興味があるんだけど、誰か教えてくれそうな人はいないかなあ。」などなど！お問い合わせは下記右下にある代表アドレス、またはKESTES広報班アドレス

(kestes.kouhou@gmail.com) までお願い致します。

KESTES新メンバーのご紹介

総務班

鈴木 まほろ(2017年度2次隊)

会計班

河原 夏子(2017年度2次隊)

物販班

高津 早由里(2017年度2次隊)

真利 一馬(2017年度2次隊)

広報班

奥山 美桜(2017年度2次隊)

編集後記

シャイな子が多い奨学生ですが、訪問回数を重ねるごとに打ち解け、学校のことも話してくれるようになります。ケニアの学校にはなんと「国立公園への遠足」という行事があると知り、驚きました。懸命に勉学に励む姿を見て、改めて学校の重要性を実感します。

文責

2016年度3次隊 伏見 秀明

2017年度2次隊 奥山 美桜

KESTES 委員26名
奨学生4名(2018年2月現在)
Kenya Students' Educational
Scholarship
Website
[https://jocvkestestop.word
press.com/](https://jocvkestestop.wordpress.com/)
問合せ先:
kesteskenya@gmail.com

